



26. 編み込みベスト

30 ページの作品

●用意する毛糸(商品番号一色番号/商品名/数量)

プロバンスシリーズ
 662-01/Nordic(ノルディック) (80g玉巻)/110g
 662-09・10/Nordic(ノルディック) (80g玉巻)/各40g
 662-12・14/Nordic(ノルディック) (80g玉巻)/各30g
 662-13/Nordic(ノルディック) (80g玉巻)/10g

●使用針・用具

2本棒針8号・10号、ボタンA-350-20直径20mm5個

●出来上り寸法

胸囲80.5cm 背肩幅30.5cm 着丈44cm

●ゲージ(10cm平方)

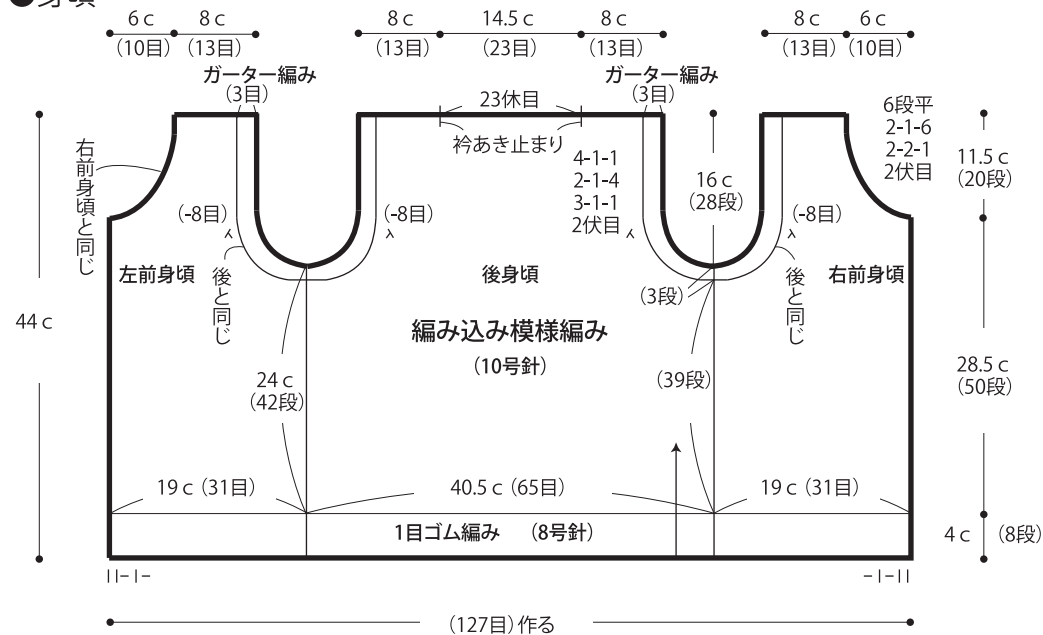
編み込み模様編み 16目×17.5段

ガーター編み 16目×30段

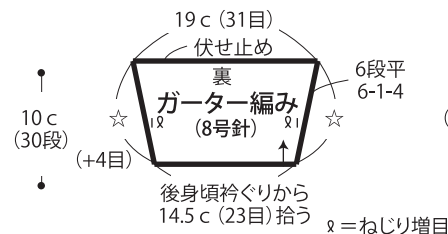
●編み方ポイント

身頃・・・一般的な作り目を作り、後身頃・左右前身頃を1目ゴム編み、編み込み模様編みで続けて編みます。脇まで編み、左前身頃、後身頃、右前身頃の順に糸を付けて編みます。袖ぐりの減目は伏せ止めとガーター編みの内側でします。
 まとめ・・・肩を引き抜きはぎをします。前身頃から目を拾い、前立てを編みます。右前立てにボタンホールを作ります。編み終わりは表目は表目、裏目は裏目に編んで伏せ止めをします。
 衿・・・後衿ぐりから目を拾い、ガーター編みで編みます。両脇で1目内側の渡り糸をねじり増目します。編み終わりは伏せ止めをします。後衿の☆から目を拾い、前衿を左右編みます。前衿ぐりと衿の★を合わせて、巻きかかります。ボタンを付けます。

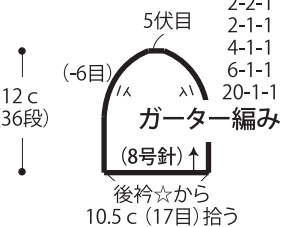
●身頃



●後衿

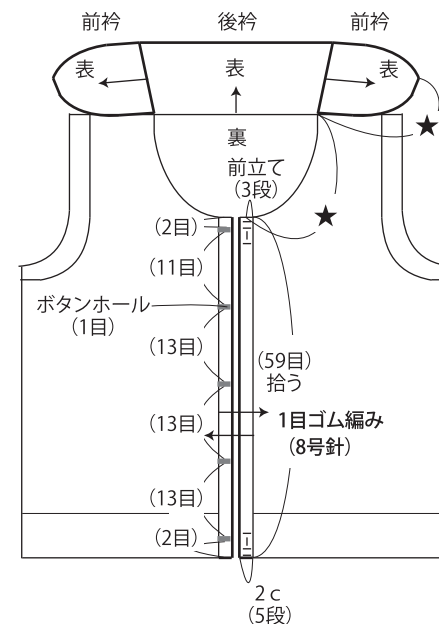


●前衿 2枚



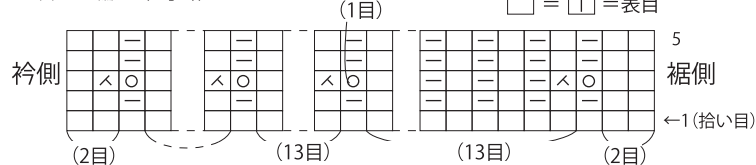
※後衿は後身頃の表から目を拾い、折り返すと衿が表になる
 ※前衿は後衿の表の☆から目を拾う

●衿

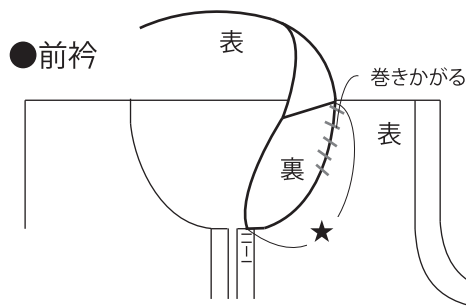


●ボタンホール

1目ゴム編み (8号針)



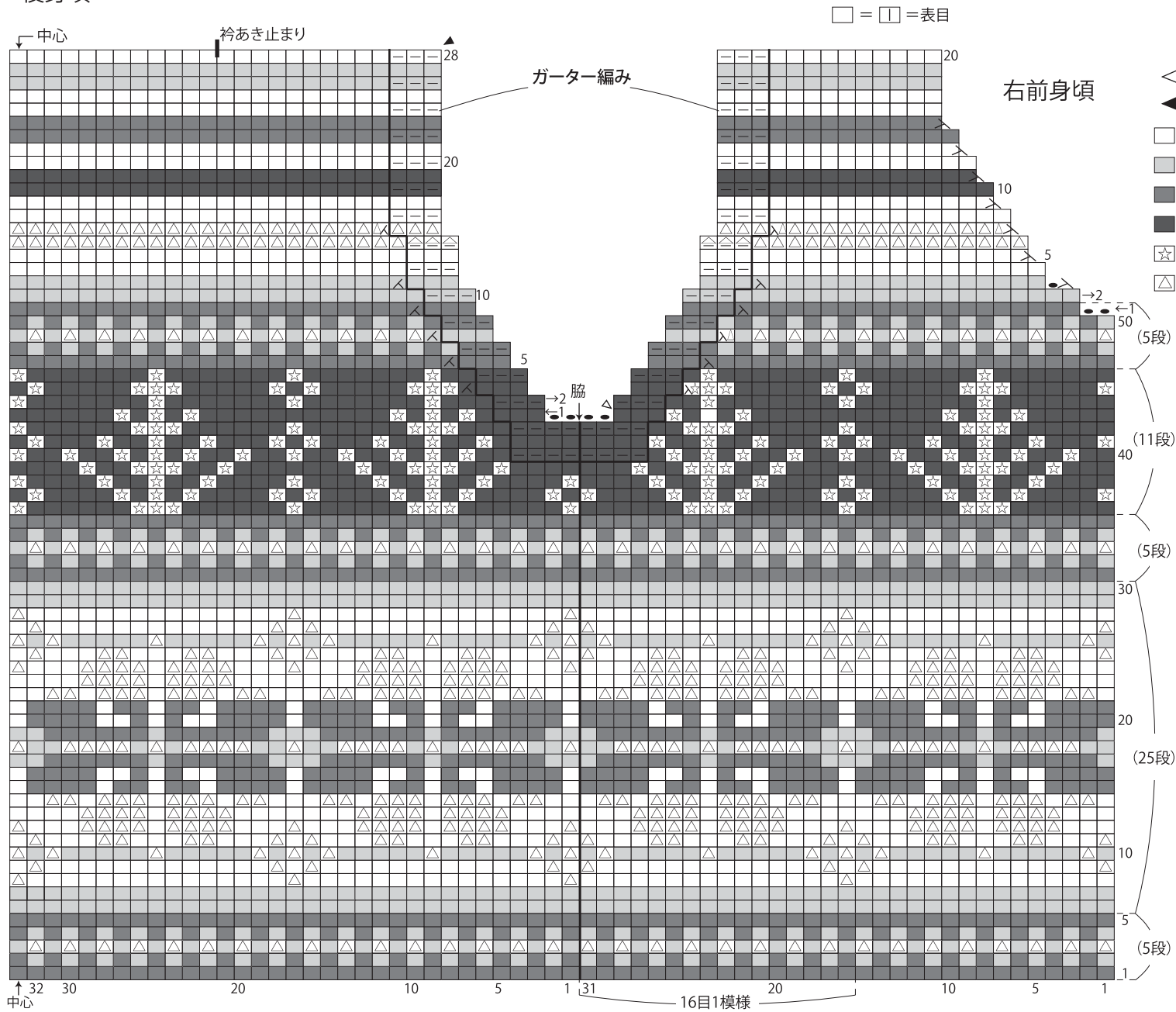
●前衿



★ゲージは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は、針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。

●身頃編み方図 (10号針)

後身頃



□ = □ = 表目

- ◁ = 糸をつける
- ◄ = 糸を切る
- = 01 (アイボリー)
- ◻ = 09 (フェアリーピンク)
- ◼ = 10 (アイスブルー)
- ◼ = 12 (エメラルド)
- ☆ = 13 (ウォームイエロー)
- △ = 14 (ノースブルー)

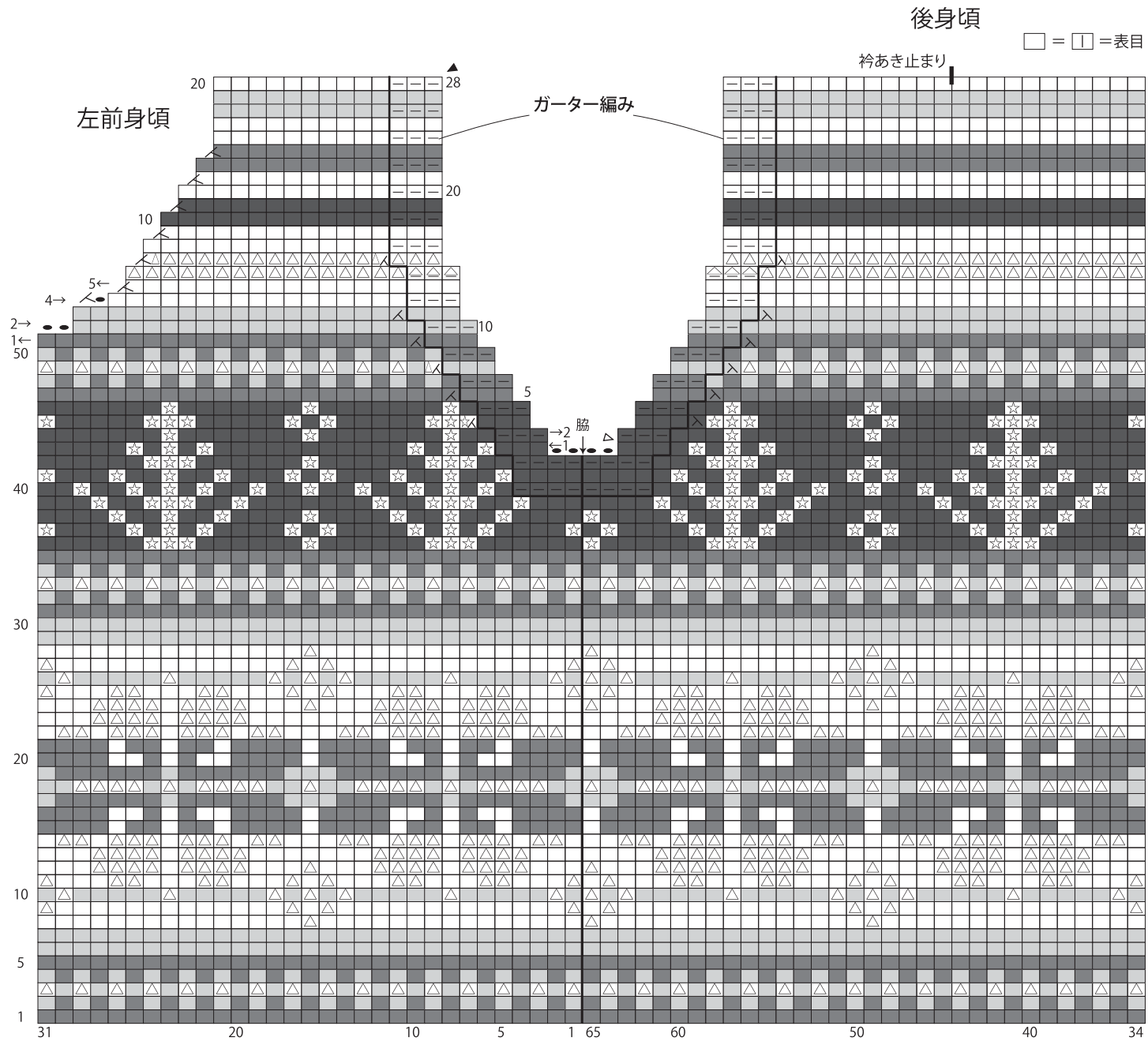
右前身頃

50 (5段)
40 (11段)
30 (5段)
20 (25段)
10 (10段)
5 (5段)
1 (1段)

ガーター編み

脇

16目1模様



★ゲージは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は、針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。